

大沼氏、本会議場演壇で代表質問

記者席ノート

◇…女性の活躍推進法案が31日の参院本会議で審議入りし、山形選挙区選出の大沼瑞穂氏が代表質問した。大沼氏が本会議場の演壇に立ったのは初めて。同法案については、自民党女性力拡大チームのコアメンバーとして立案時から関わってきており、大役を務めると、感慨ひとしおの様子だった。

自民党を代表して質問に立った大沼氏は「山形県は共働き率が全国2位と非常に高いが、男性の賃金を100とした場合、女性は74・1にとどまっている」と現状を紹介。同法案が最大限の成果を上げるため、地方まで女性活躍推進をどう浸透させるか有村治子女性活躍担当相らの考えをたずねた。



有村氏は「女性が置かれている状況はさまざま、地域の実情に応じた取り組みを支援することが重要」と答弁。男性が子育てと介護に携わりやす

い社会を実現するため、全国キャンペーンを展開する考えを示すなど、大沼氏の熱意に込えた。